外国語教育学研究科　リモート履修制度利用希望者用

リモート履修制度利用希望申請書

申請内容	リモート履修制度利用			
学期	＊いずれかを〇で囲むこと 春学期入学　・　秋学期入学			
課程	＊いずれかを〇で囲むこと 前期課程　・　後期課程　・　博士課程前期課程 外国人研究生との併願			
研究対象言語・志望領域	＊後期課程の出願者は言語のみ記入してください。 研究対象言語：　志望領域：			
入試種別				
氏名	ﾌﾘｶﾞﾅ	男・女	生年月日（西暦）	年　月　日生
			国　籍	＊留学生のみ記入
住所・連絡先	〒　－ 自宅：　－　－ 携帯：　－　－ E-mail:			

リモート履修制度の注意事項について

(1)　科目内容の特性上、リモートで履修できない科目もあります。
(2)　アストン DD プログラム、日本語教育専門家養成講座は、対面での実習を含む授業があるため、リモート履修制度を利用して修了することができません。
(3)　対面履修ではない分キャンパス利用の機会が制限されますが、授業料は対面での受講者と同額です。
(4)　特に図書館利用については、制限が生じます（紙の書籍資料へのアクセスなど）。
(5)　他の学生との関係性構築に、時間を要します。
(6)　通信状況によっては、授業に参加できない場合があります。
(7)　クラスでの議論などに参加しづらい（協働学習に支障がある）場合があります。
(8)　継続するためには、動機の維持が非常に重要となります。
(9)　リモート履修であることを理由に、特別な配慮を受けられるわけではありません。
(10)　各種申請書類（奨学金、休学届、倫理申請）等の提出方法が、他の学生と異なる場合があります（郵送が必要な場合あり。郵送料等は自己負担）。
(11)　博士課程後期課程出願者で海外から履修を希望する場合は、日本の学位制度および時差などについての理解が必要となります。

なお、外国人研究生は、リモート履修制度を利用できません。

上記のような注意事項があることを理解した上で、リモート履修制度の利用を希望します。

年　月　日

署名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

提出する際は、封筒の表に「リモート履修制度利用希望申請書」と必ず記入すること。